

院内トリアージの実施基準について

当院救急外来では、院内トリアージを実施しています。来院後、医師あるいは看護師が緊急度を判定し、緊急度の高い患者様から診察を行います。そのため、診察の順番が前後することや、待ち時間が長くなることがあります。ご了承ください。

診察をお待ちの間に急に気分が悪くなられた場合などは、遠慮なくお申し出下さい。

院内トリアージの判定基準 (JTAS に準拠)

緊急度判定レベル	診察・治療の必要性	症状の特徴や具体例	再評価の目安
レベル 1 蘇生	直ちに必要	心停止・重症外傷・痙攣持続・高度な意識障害など	治療の継続
レベル 2 緊急	10 分以内に必要	心原性胸痛・激しい頭痛や腹痛・自傷行為など	15 分ごと
レベル 3 準緊急	30 分以内に必要	症状のない高血圧・痙攣後の状態 (意識は回復) など	30 分ごと
レベル 4 低緊急	1 時間以内に必要	尿路感染症・縫合を必要とする創傷 (止血済み) など	1 時間ごと
レベル 5 非緊急	2 時間以内に必要	軽度のアレルギー症状、軽度の外傷など	2 時間ごと

【トリアージの流れ】

